

令和 年度 福島大学基金研究推進事業助成による成果報告書

2025 年 10 月 1 日

学 長 殿

所属部局・職名

(所属・学年) 経済経営学類・准教授

申 請 者 名

(学会発表助成の場合は参加者名)

横内裕一郎

<p>助成の区分 (該当するものに○)</p>	<p>学会発表助成</p>
<p>研究活動名</p>	<p>The 11th International Conference of the Asian Association for Language Assessment</p>
<p>成 果 の 概 要</p>	<p>言語テストに関する国際研究大会である The 11th International Conference of the Asian Association for Language Assessment に参加し、「Development of an Application for Rater Severity Drift (RSD) Observation」のタイトルで研究成果の発表を行った。本発表は横内が筆頭著者，その他 3 名による共同研究の成果を発表したものであり，単一の評価者の評価の厳しさ変動 (RSD : Rater Severity Drift) を観測する Shiny アプリケーションの開発を行い，その有効性について論じたものである。ポスター発表ということもあり，複数の方から深い質問をいただくことができ，有意義な時間となった。今回のポスターには誤りが含まれており，GPCM (一般化部分採点モデル) ではないのにそのように誤解を生む表現があった。よりモデルをクリアにし，式での表現にミスが出ないよう気をつけて，次回以降の発表につなげたいと思う。</p>